



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 田辺工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1828 URL <https://www.tanabe-ind.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水澤 文雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員管理部長 (氏名) 権守 勇一 TEL 025-545-6500
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	23,364	11.2	1,539	7.8	1,567	7.0	1,030	7.5
2023年3月期第2四半期	21,001	3.5	1,427	△2.1	1,464	△2.6	958	△5.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,219百万円 (0.1%) 2023年3月期第2四半期 1,217百万円 (17.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	96.92	—
2023年3月期第2四半期	89.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	41,138	21,366	51.9	2,040.43
2023年3月期	37,574	20,967	55.8	1,959.43

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 21,358百万円 2023年3月期 20,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	9.4	2,950	7.9	3,000	7.7	1,900	14.7	180.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は2023年8月8日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	10,728,000株	2023年3月期	10,728,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	260,484株	2023年3月期	27,084株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	10,633,319株	2023年3月期2Q	10,700,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	7
(参考資料) 受注の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がすすみ、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、ウクライナ情勢の影響等によるエネルギー価格・原材料価格の上昇や、世界的な金融引締めにより、先行きは不透明な状況が続いております。

設備工事業界においては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資も持ち直しの動きが見られました。しかしながら、物価上昇や国際情勢により先行きが不透明な状況等があり、受注・価格競争は厳しい状況で推移しております。

このような状況下で、当社グループはお客様のニーズに合った設備の提案を積極的に行い、受注の確保・拡大に努めてまいりました。その結果、受注高は、当社グループの主要顧客である化学業界において半導体関連の大型プラント建設工事、設備改修工事、定期修繕工事等を中心とした受注があり、当社グループ全体では前年同四半期を上回り、28,626百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。売上高は、前期繰越工事をはじめとした工事の進捗は概ね順調に推移し、23,364百万円（同11.2%増）と前年同四半期を上回る結果となりました。

利益面につきましては、売上高が増加し、施工効率の改善、原価管理の徹底等の効果があった一方で、低収益案件の売上計上や、販売費及び一般管理費が増加したこともあり、売上高の増加率には及ばないものの、営業利益1,539百万円（同7.8%増）、経常利益1,567百万円（同7.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,030百万円（同7.5%増）とそれぞれ前年同四半期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は41,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,564百万円増加しました。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は31,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,584百万円増加しました。主に受取手形・完成工事未収入金等の増加によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は9,944百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少しました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は18,326百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,275百万円増加しました。主に電子記録債務、短期借入金増加によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ109百万円減少しました。主に長期借入金の減少によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は21,366百万円となり、前連結会計年度末に比べ398百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の55.8%から51.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、設備工事業業、表面処理事業、その他の事業とも、受注高は現在まで概ね予定通り推移しており、2023年5月12日発表の業績予想（決算短信）の変更はありません。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,174,237	3,321,260
受取手形・完成工事未収入金等	20,221,186	26,558,587
電子記録債権	508,442	656,761
未成工事支出金	127,609	186,947
その他の棚卸資産	310,468	282,924
その他	268,971	189,786
貸倒引当金	△2,060	△2,703
流動資産合計	27,608,853	31,193,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,114,818	8,218,893
機械、運搬具及び工具器具備品	5,359,003	5,589,424
土地	3,152,404	3,158,830
リース資産	336,817	352,967
建設仮勘定	91,886	195,911
減価償却累計額	△8,638,403	△9,042,517
有形固定資産合計	8,416,527	8,473,509
無形固定資産	276,280	237,794
投資その他の資産		
投資有価証券	406,048	398,284
繰延税金資産	737,331	728,512
その他	129,037	106,611
投資その他の資産合計	1,272,417	1,233,409
固定資産合計	9,965,225	9,944,713
資産合計	37,574,079	41,138,278

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,779,219	4,401,758
電子記録債務	3,037,067	6,194,261
短期借入金	1,000,000	3,700,000
リース債務	34,471	39,656
未払金	1,195,336	609,071
未払費用	422,869	399,604
未払法人税等	558,565	605,475
未成工事受入金	1,507,810	1,322,822
完成工事補償引当金	22,696	17,319
賞与引当金	1,270,828	883,256
役員賞与引当金	55,000	32,500
その他	167,640	120,877
流動負債合計	15,051,506	18,326,604
固定負債		
長期借入金	300,000	200,000
リース債務	30,184	18,576
長期未払金	130,000	130,000
退職給付に係る負債	1,094,737	1,096,590
固定負債合計	1,554,922	1,445,166
負債合計	16,606,428	19,771,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,475,320	1,475,320
利益剰余金	18,475,355	18,980,256
自己株式	△7,020	△310,440
株主資本合計	20,828,974	21,030,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,987	91,606
為替換算調整勘定	223,874	357,795
退職給付に係る調整累計額	△139,186	△121,647
その他の包括利益累計額合計	138,675	327,754
非支配株主持分	—	8,296
純資産合計	20,967,650	21,366,507
負債純資産合計	37,574,079	41,138,278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	21,001,583	23,364,195
売上原価	17,503,172	19,556,922
売上総利益	3,498,410	3,807,273
販売費及び一般管理費	2,070,780	2,267,578
営業利益	1,427,629	1,539,694
営業外収益		
受取利息	531	893
受取配当金	5,371	4,444
受取地代家賃	32,769	22,947
受取賠償金	—	13,619
為替差益	2,356	—
その他	14,766	17,476
営業外収益合計	55,796	59,381
営業外費用		
支払利息	4,578	3,970
コミットメントフィー	5,536	15,078
支払補償費	6,327	—
投資有価証券償還損	—	10,863
為替差損	—	513
その他	2,894	1,412
営業外費用合計	19,338	31,838
経常利益	1,464,087	1,567,238
特別利益		
固定資産売却益	391	1,876
投資有価証券売却益	—	17
特別利益合計	391	1,893
特別損失		
固定資産売却損	—	56
固定資産処分損	15,583	4,442
投資有価証券評価損	1,977	444
特別損失合計	17,561	4,944
税金等調整前四半期純利益	1,446,918	1,564,187
法人税等	487,954	533,635
四半期純利益	958,963	1,030,552
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	958,963	1,030,558

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	958,963	1,030,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,228	37,618
為替換算調整勘定	269,219	133,900
退職給付に係る調整額	21,924	17,539
その他の包括利益合計	258,915	189,058
四半期包括利益	1,217,878	1,219,610
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,217,878	1,219,637
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において、タナベエンジニアリングアジアを設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

「参考資料」

受注の状況

(単位：千円)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減	増減率%
設備工事業 産業プラント設備工事	14,774,853	15,064,652	289,798	2.0%
設備保全工事	5,514,865	5,606,517	91,651	1.7%
電気計装工事	4,897,840	4,777,906	△119,933	△2.4%
送電工事	1,513,290	1,532,862	19,572	1.3%
管工事	493,950	957,164	463,214	93.8%
小計	27,194,799	27,939,102	744,302	2.7%
表面処理事業	540,549	597,753	57,204	10.6%
その他(鑄造用工業炉)	74,147	89,687	15,539	21.0%
合計	27,809,496	28,626,543	817,046	2.9%